

水質汚濁

1. 土岐市の現状

土岐川は、かつて陶磁器関連工場からの排水で真っ白に濁っていました。しかし、昭和40年代半ば以降、水質汚濁防止法や岐阜県公害防止条例等の法令の整備が進み、工場・事業場等の設備が改善され、白濁する前の土岐川になっています。生活排水対策としては、下水道の整備や合併処理浄化槽の設置が進められています。

公共下水道の整備状況

行政区域人口（千人）（A）	処理区域人口（千人）（B）	普及率（%）（B）／（A）
55.5	46.8	84.4

2. 土岐川水系河川水質調査

公共用水域

水系名	主要河川名	河川数	延長(km)	類型指定河川数	類型指定河川延長(km)
庄内川	庄内川 (土岐川)	35	178	5	95

生活環境の保全に関する項目についての環境基準は、河川の利用目的、水質汚濁の状況等により、各水域にAAからEまでの類型を指定し、類型ごとにpH（水素イオン濃度）、DO（溶存酸素量）、BOD（生物化学的酸素要求量）、SS（浮遊物質）及び大腸菌群数の5項目についての基準値が定められています。

○令和3年度公共用水域の水質測定結果（年平均）

測定地点	項目	類型	BOD (mg/L)	SS (mg/L)
〈庄内川水域〉	瑞浪大橋	A	1.1	2
	天ヶ橋	B	1.5	2
	三共橋	B	1.2	2
〈支流〉	小里川（はら子橋）	B	1.0	4
	肥田川（肥田橋）	B	0.9	2
	妻木川（御幸橋）	B	1.0	1
	笠原川（桜橋）	A	1.0	2

資料＝岐阜県環境白書